

つばた

議会だより

No.158

2021.7.5

新体制でスタート！	2
6月会議 新型コロナワクチン接種進む	4
クローズアップ 大雨による被災河川を復旧	6
議案審議 児童生徒用パソコンの持ち帰りは	7
いっぱん質問 津幡中学校南側農道を町道になど 7人が登壇	10
あの質問のゆくえ 笠野公園を防災拠点として整備せよなど	18

よし、チャレンジだ！

(実生こども園)

表紙写真撮影：議会広報調査特別委員 小町 実

スタート!

5月21日に開催した5月会議で、議長、副議長の選挙を行った。常任委員会や議会運営委員会などの委員も同日、選任した。

第32代議長に

角井 外喜雄 氏

第34代副議長に

八十嶋 孝司 氏

町民目線で議会の改革を進め、率先して実のあるものにしていく所存です。



八十嶋 孝司 副議長

議員にはそれぞれの考え方や意見があり、行司のような役割を果たしながら、円滑な議会運営を図ってまいりたいと思います。



角井 外喜雄 議長

議長選挙結果

角井外喜雄議員 12票
森川 章議員 3票
(無効投票) 1票

立候補所信表明

角井外喜雄議員
行政も議会も究極の課題は、町民の暮らしと命を守るといふ責務である。

森川 章議員

時代は大きく変化し、多様化する住民のニーズに 대응する必要があります。

副議長選挙結果

八十嶋孝司議員 15票
(無効投票) 1票



5月会議
会議録

新体制で

◆総務産業建設

常任委員会

委員長 向 正則
副委員長 荒井 克
委員 西村 稔

◆議会運営委員会

委員長 洲崎 正昭
副委員長 谷口 正一
委員 酒井 義光

◆議会改革検討

特別委員会

委員長 八十嶋孝司
副委員長 多賀 吉一
委員 小町 実

◆広報調査特別委員会

委員長 竹内 竜也
副委員長 小町 実

◆郡市広域事務組合

議会議員

道下 政博
荒井 克
塩谷 道子
竹内 竜也

◆文教生活福祉

常任委員会

委員長 竹内 竜也
副委員長 小町 実
委員 森川 章

◆県森林公園活性化

対策特別委員会

委員長 河上 孝夫
副委員長 道下 政博

◆県後期高齢者医療

広域連合議会議員

八十嶋孝司
酒井 義光
洲崎 正昭
河上 孝夫

◆監査委員

多賀 吉一

◆予算決算常任委員会

委員長 酒井 義光
副委員長 道下 政博
委員 議員全員

◆大河ドラマ誘致推進

特別委員会

委員長 角井外喜雄
副委員長 八十嶋孝司
委員 議員全員



議会委員会



監査委員

●ぎかいトピックス●



6月会議から導入

タブレット端末の

使用を開始

会議資料のペーパーレス化や、電子データの活用による議会運営の効率化などを目的として導入した。

これにより、資料配付・連絡の迅速化、資料作成のコスト縮減などの効果が期待される。

6月会議

新型コロナウイルス

ワクチン接種進む

7人中5人が

新型コロナウイルス関連の一般質問

6月会議を4日から14日までの会議期間で開催した。

初日に一般会計・特別会計補正予算、条例の改正などを含む議案5件が提出され、引き続き町政全般について7人が一般質問を行った。

議案は、各常任委員会審議を経て全議案を可決

し、請願1件を採択した。続いて、監査委員、公平委員会委員、固定資産評価審査委員会委員の3件の選任について同意した。さらに、会議規則の一部を改正する規則に関する議会議案1件、意見書1件を可決した。

<接種スケジュール>

7月中旬から64歳以下の優先接種対象者から開始できるよう調整中。

8月中旬、59歳以下の一般接種の予定。

※優先接種対象者とは…

- | | | |
|---|---|--------|
| <ul style="list-style-type: none"> ・64～60歳 ・59歳以下の基礎疾患のある方 ・高齢者施設等の従事者 | } | 国の基準 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・町内保育施設等に勤務する職員 ・ワクチン接種業務の従事者 | } | 町独自の基準 |



新型コロナウイルス
ワクチン接種

一般会計補正予算

1440万円の減額を可決

(国・県の交付金額決定による減額)

(全員賛成)

一般会計総額142億1942万円に



△入口



▲受付



▲予診



▲接種

▲接種後の経過観察
(集団接種会場の福祉センター)

こんなことに使われます
クローズアップ

6月補正予算で新たに行われる事業など、一部を紹介します。

都市建設課



▲中津幡駅付近

津幡2号線平谷踏切付近100メートルの歩道整備。

1127万円

通学路の安全確保

都市建設課



▲刈安川・坂戸橋付近

大雨による被災河川を復旧

985万円

教育総務課



▲劣化したため

51万円

中条小防球ネットを設置

子育て支援課

低所得の子育て世帯を支援

3475万円

新型コロナウイルス感染症により経済的な困難を抱えるひとり親世帯以外の子育て世帯を支援するため、低所得子育て世帯生活支援特別給付金を給付する。対象は令和3年3月31日時点で18歳未満の児童を養育する父母等で令和3年度住民税（均等割）が非課税の世帯などで、支給額は児童一人当たり一律5万円。



請負契約

新庁舎・福祉センター
整備工事契約を締結

役場新庁舎と福祉センター整備工事に係る請負契約を締結した。旧庁舎付属建築物の解体や駐車場駐輪場の整備などを含む外構工事を行う。

工期は令和3年9月末までの予定で、10月からの使用開始を目指す。

○外構工事

豊蔵・アライ特定建設工事共同企業体

1億5400万円

(全員賛成)



議案審議

6月会議で提出された案件は、各常任委員会や分科会で審議し、多くの質疑がありました。その中の主なものを紹介します。

児童生徒用パソコンの持ち帰りは

-学校教育課-

Q パソコンは、自宅で充電しているのか。

A 持ち帰りを認めておらず、教室の充電保管庫で行っている。今後は持ち帰りを認め、自宅充電用のACアダプターを貸し出す予定。

Q パソコンが破損した場合は。

A 学習使用で破損した場合の修理等は、原則として教育委員会で対応する。

Q パソコンは、自宅に持ち帰りを認めておらず、教室の充電保管庫で行っている。今後は持ち帰りを認め、自宅充電用のACアダプターを貸し出す予定。

A 最大電力を抑えるため、デマンド管理の契約をしている。パソコンは夜間に効率よく充電しているため、大きな影響はない。



敷地造成中の住吉公園

住吉公園整備事業費を

減額

-都市建設課-

Q 6900万円の減額だが工事に影響は。

A 交付決定額が予定より少なかったため、減額補正となった。この決定額で当面の事業進捗

を図っていくことが可能である。屋内温水プール建設工事の工期に影響はない。



パソコンを使った授業 (井上小学校)

予防接種記録の管理は

-健康推進課-

Q システム改修の理由は。ロタウイルス感染症が

A 定期予防接種の対象に追加されたことと、新型インフルエンザワクチンの接種について必要となる副本登録への

Q マイナンバーと関連があるのか。

A マイナンバーを利用すれば、接種記録を自分で確認することができようになる。

対応である。



条例

行政手続の押印見直しに関する条例を整備



行政手続の簡素化を図り、押印義務規定等を削除するため、職員のサービスの宣誓に関する条例など、3条例の一部を改正する。

みなさまからの 請願1件を審査

6月会議で審査された請願の結果をお知らせします。
 請願・陳情は、町政に対し意見や要望があるとき誰でも提出することができます。
 請願には紹介議員が必要ですが、陳情には必要ありません。

採択

学校教育におけるデジタルトランスフォーメーションを適切に進めるための意見書の提出を求める

◎請願者 公明党津幡支部

津幡地区員 池田 邦三
 紹介議員 道下 政博
 (賛成12人・反対3人)

討論

反対

ICT活用は教員の自主性自律性を前提とし、行政研修の全体の削減を図り、教員の多忙化を軽減すること。また、子どもの健康被害とデジタル教科書の導入については慎重に検討することが求められる。

塩谷 道子 議員

反対

この請願内容は令和3年度文部科学省の予算に十分に盛り込まれている内容である。すでに具体的な方向性が示されているものについては、あえて意見書を提出することに異を唱えるものである。

森川 章 議員

委員会の主な意見

学校教育におけるデジタルトランスフォーメーションは既成事実となりつつある。請願項目にあるものについては、現在検討が始まっているものも多いが、それらを含め、前進させる必要性は理解できる。

採択された1件の請願は
 意見書を内閣総理大臣ほか
 関係機関に送付しました

請願・陳情の審議の流れ

① 請願・陳情の受理

請願・陳情は、定例月(3・6・9・12月に)開かれる会議で審査します。請願・陳情の提出締切日は、町ホームページでお知らせしています。



② 本会議に上程

上程後、所管の常任委員会に付託されます。陳情の場合、特に議長が必要と認めるものについては議会運営委員会に諮り、本会議に上程されます。

③ 常任委員会で審査

所管の常任委員会で審査し、採択・不採択・継続審査など、委員会での審査結果を決めます。

④ 本会議で採決

常任委員長の審査結果報告の後、採択・不採択・継続審査など、議会の意思決定(議決)をします。

⑤ 結果を通知

請願者・陳情者に対し、議決結果を郵送で通知します。

請願書の提出方法変更

請願者が自署した場合、押印は不要になりました。

(変更前)
 氏名を記載して
 押印

(変更後)
 署名または記名
 押印

6月会議 採決状況一覧

○賛成 ×反対 議長は採決に加わらない。「-」



議決結果

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	結果 (賛成：反対)
議案	小町実	森川章	竹内竜也	八十嶋孝司	西村稔	荒井克	森山時夫	角井外喜雄	酒井義光	塩谷道子	多賀吉一	向正則	道下政博	谷口正一	洲崎正昭	河上孝夫	
議案第45号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (15：0)
議案第46号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (15：0)
議案第47号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (15：0)
議案第48号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (15：0)
議案第49号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (15：0)
請願第3号	○	×	○	○	×	○	○	-	○	×	○	○	○	○	○	○	採択 (12：3)
同意第2号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	同意 (15：0)
同意第3号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	同意 (15：0)
同意第4号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	同意 (15：0)
議会議案第3号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (15：0)
議会議案第4号	○	×	○	○	×	○	○	-	○	×	○	○	○	○	○	○	可決 (12：3)

6月会議提出議案5件 請願1件 同意3件 議会議案2件

- 議案45** 令和3年度一般会計補正予算
低所得子育て世帯生活支援特別給付金の追加他
住吉公園整備事業費の減等 (1440万円の減)
4～7ページに紹介
- 議案46** 令和3年度町国民健康保険特別会計補正予算
コロナ傷病手当金の追加 (60万円の増)
- 議案47** 行政手続きにおける押印見直しの関係条例
7ページに紹介
- 議案48** 町道路線の認定
太田85号線
- 議案49** 請負契約の締結
6ページに紹介

- 請願3** 学校教育におけるデジタルトランスフォーメーションを適切に進めるための意見書の提出を求める請願
8ページに紹介
- 同意2** 町監査委員の選任につき同意を求めること
- 同意3** 町公平委員会委員の選任につき同意を求めること
- 同意4** 町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めること
- 議会議案3** 津幡町議会会議規則の一部を改正する規則について
議員が活動しやすい環境整備を図るため、出産、育児、介護などの諸要因に配慮する。また、請願者の利便性向上のため、手続きの一部見直しを行うもの。
- 議会議案4** 学校教育におけるデジタルトランスフォーメーションを適切に進めるための意見書
8ページに紹介

※金額はすべて1万円未満を切り捨てて記載

委員選任に同意

〇監査委員
(令和3年6月24日～)
任期4年
尾山 信行氏 (能瀬)

〇公平委員会委員
(令和3年6月27日～)
任期4年
西田 伸幸氏 (川尻)

〇固定資産評価
審査委員会委員
(令和3年6月28日～)
任期3年
板坂 壽信氏 (能瀬)

(以上、全員賛成)



固定資産評価
審査委員会



公平委員会



監査委員

を問う

一般質問とは、議員が町政全般について町長など執行機関に考えや方針を問うものです。制限時間は1人30分以内で、一問一答で行われます。議場での質問の様子は、You Tubeからご覧いただけます。



にしむら 西村 みのる 議員



▲現状は農道

町道認定

津幡中学校南側
農道を町道に

基準に適合しておらず、
手順を踏む必要がある

西村 議員

津幡中学校南側の区道は、中学生の通学等に利用されている。その実態に合わせて、街灯の設置や除雪を町でできるように、町道に格上げできないか。

吉岡 産業建設部長

指摘の道路は農道であり、道路幅員6メートルや、路面排水施設の設置などの町道設置基準に適合していない。必要事項について整備を行い、請願を提出し、道路法の規定による「あらかじめ町議会の決議を経なければならぬ」との「手順を踏む必要がある」

太田舟橋線の進捗は

約75%である

道路拡張



▲進む道路拡張

西村 議員

町道太田舟橋線の加賀爪交差点より横浜中交差点までの道路拡張工事の進捗率と、遅れている理由を聞く。

本多 都市建設課長

県道から町道に移管後、町の事業として行った歩道整備は平成24年に事業着手し、約75%の進捗率である。一部、用地買収および補償等の交渉に合意が得られていないことから、当初計画通りの完成が見込めない状態である。理解と協力を得られるよう引き続き最大限の努力をする。



みちしたまさひろ
道下政博 議員

新型コロナ

ワクチン接種計画

を聞く

年代を分ける対策を講じる

矢田 町長

64歳以下の方のワクチン接種は、高齢者での状況を踏まえ、予約の混乱を避けるため、接種予約は、まず優先接種対象者次に、年代を3〜4段階に分ける等の対策を講じて進める。

ワクチン接種に関する国や県の方針も日々変化しているため、その動向に対応したい。

集団接種の時間延長や個別接種の接種人数を増やす等、町内医療機関の関係者に再度協力をお願いし、早くワクチン接種が完了するよう計画する。

奨学金返済支援事業の採用を

調査研究したい

若者の定住促進

道下 議員

若者の政策について聞くと、貸与型の奨学金は「社会人になってからの返済が大変」との声が多かった。
当町にあってもU・Iターンの促進と、若者の定住促進に向け、奨学金返済支援事業の採用を提案する。

矢田 町長

新型コロナウイルスの影響で地方への移住の関心が高まる中、若者に対する奨学金返還への支援は、町への定住・定着の動機付けとなり得る。

今後は、住宅取得等奨励金などの支援策を継続しながら、本町への貢献に特化した奨学金支援制度を具体的に調査研究したい。



道下 議員

新型コロナウイルスの変異株などによる全国的な感染拡大に対応するため3回目となる緊急事態宣言を発出しており、県内ではまん延防止等重点

措置の追加などの対策が取られている。
円滑かつ迅速なワクチン接種を進めるための接種計画を聞く。



▲着々と進むワクチン接種

その他の質問

Q 避難所となる小中学校の体育館に、エアコンを設置せよ。
A 引き続き検討する。



議員 竹内 竜也

読書環境

アクセシブルな

図書の実を

継続的に充実を図る

竹内 議員

誰もが読書ができる社会を目指す読書バリアフリー法の施行から2年。読書バリアフリーにはアクセシブルな書籍・電子書籍等の充実が欠かせないが、今後の対応は。

アクセシブルな書籍としては点字資料を61冊、大活字本253冊、LLブックを2冊所蔵しており、今後も計画的に継続して書籍の充実を図りたい。

吉本 教育部長

インターネットを利用したサービスの提供体制の強化については、当面は県立図書館を利用しながら今後の利用回数等を踏まえ検討したい。

※アクセシブルな図書
視覚障害者等が利用しやすい書籍等。



▶町立図書館の
大活字本コーナー

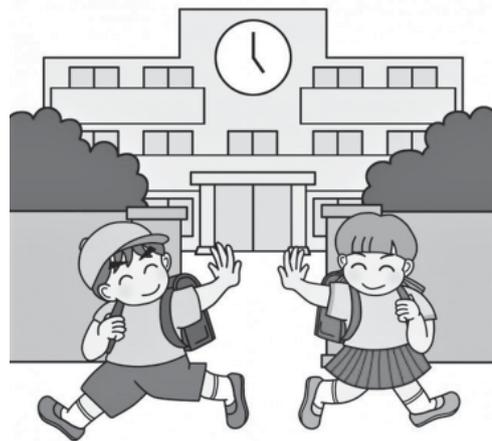
学校外教育バウチャーを 導入せよ

放課後教育

活用予定はない

竹内 議員

世帯の経済状況が放課後教育についても有利・不利を生じさせ、教育機会の均等化を阻む。学習意欲を引き出し、個性や潜在能力を伸ばすために、放課後の学習活動に焦点を当てた支援策として学校外教育バウチャー（引換券）を導入し、すべての子どもの自由な学びを応援せよ。



矢田 町長

これまでも小中学校の就学援助や多子世帯の学校給食費助成制度、部活動に関する補助金など、保護者の教育費負担の軽減に向けた取り組みを推進している。

福祉の方面からは、夏休み期間中や平日の夜に文化会館シグナスなどを活用して、小中学生や高校生を対象として学習支援事業を行っており、引き続き推進する。

新たな事業の活用予定はない。

その他の質問

Q 消防団員の処遇改善せよ。

A 県内ではトップクラスと自負している。

Q 濃厚接触者等、自宅待機者を支援せよ。

A 健康福祉部内の各課で相談体制を整えている。



もり かわ ちろ 議員
森川 章

地域移行への考えを示せ

段階的に取り組む

中学部活動

森川 議員

学校の働き方改革から、部活動が令和5年度以降、段階的に地域移行（クラブチームほか）されること、文部科学省から自治体に示された。実際、移行された場合、さまざまな課題が考えられる。町の考えと課題への取り組みを示せ。



文部科学省HP



熱心に取り組む
(津幡中卓球部)

吉田 教育長

持続可能な部活動と学校の働き方改革の両方を実現するためには、土日などの休日に、必ずしも教師が部活動の指導に携わる必要がない環境を構築していかなければならない。現在の中学校部活動の現状と、本町スポーツ・文化団体の活動状況、指導者となりうる人材等の把握に努め、課題を整理しながら、段階的に取り組む。

自治体DX

マネジメント体制を構築せよ

まずはプロジェクトチームを設置する

森川 議員

総務省が示す自治体DX（デジタルトランスフォーメーション）推進計画には、情報システムの標準化、共有化、マイナンバーカードの普及、行政手続きのオンライン化、AI（人工知能）、RPA（業務自動化）ロボ

ット）の利用促進、テレワークの推進、セキュリティ対策の徹底を挙げている。町のDX推進のため、行政会議の設置と全庁的なマネジメント体制を構築せよ。



▲テクノロジーが生活をもっと便利に



総務省HP

矢田 町長

※DX（デジタルトランスフォーメーション）
進化したデジタル技術を浸透させることで、人々の生活をよりよいものへと変革させるという概念。

本年1月にデジタル化推進室を設置し、当該計画に準じた推進体制のプランニングをスタートした。

まずは、職員によるプロジェクトチームを設置し、デジタル化による改善策を検討する。

その後、推進本部や行政委員会の設置の検討を行い、有識者の意見を求める。

その他の質問

Q 文化活動の中心的組織はどう考える。

A 今後検討したい。

Q 町スポーツ推進計画を策定せよ。

A 必要性を検討する。



こまち 町 議員 実 みる

ワクチン接種

町独自の優先順位を
問う

町内保育施設等の
職員への接種を検討中

小町 議員

混乱がありながらも高齢者へのワクチン接種は少しずつ進んでいる。

今後、64歳以下の集団接種会場やクリニックにての予約混乱を避けるための施策や、15歳以下と接することが多い職種や多人数で生活を共にする施設などの、町独自の接種優先順位を問う。

羽塚 健康福祉部長

接種の予約は、まず優先接種対象者、次に対象者を年齢で3〜4段階に分ける等の対策を講じる。国が示す優先順位に加え、集団接種会場で接種業務に従事する職員、町内保育施設等の職員への接種を検討中である。寮生に関しては、優先に追加する予定はない。



▲優先接種対象となる接種業務従事者

返礼品目を増やせ

新たな返礼品を考えている

ふるさと納税

小町 議員

他市町と比べれば返礼品の品揃えが少ないように思う。町の企業や個人事業主、農家の販売支援のためにも返礼品を増やし、ふるさと納税の返礼品のPRに取り組み。また、河北潟の桜街道に苗木のオーナー制度を取り入れるなど、返礼品の充実化に取り組み。

細山 企画課長

本町の返礼品目は現在44品目で、決して多いとは言えない。津幡ブランドを組み合わせた新たなセット作りを考えている。今夏オープンする「河愛の里キンシュール」の宿泊プランなど、町の資源を生かした体験型の返礼品を検討している。



▲今夏オープン of キンシュール





やしまたかし 八十嶋孝司 議員

接種者数と今後の計画は

早く接種できるように努める

ワクチン接種

八十嶋 議員

当町には9600人余りの高齢者がいる。4月22日からの予約開始、接種へと進んできたが今日までの接種者数と国が期限とする7月末までの予約者数、7月以降の接種対象者の計画を聞く。

6月3日までの高齢者のワクチン接種人数については、1回目は3217人、2回目は693人であった。7月末までの予約数は7550人である。高齢者以外への接種計画は、高齢者と同時並行で7月中旬に開始できないか調整中である。今後、町内医療機関や医療従事者の方のさらなる協力をお願いし、できるだけ早く接種できるように努める。



▲ワクチン接種は無料

羽塚 健康福祉部長

デジタル化

今後の取り組みを示せ

推進していく

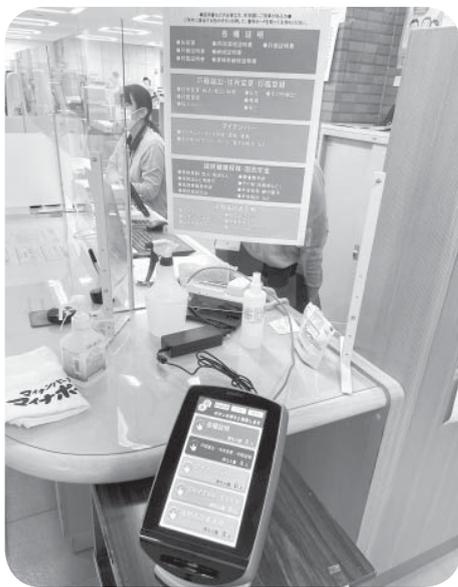
八十嶋 議員

国は行政のデジタル化の目的は住民サービス充実と自治体職員の働き方改革を求めている。

当町でも新たにデジタル化推進室が設置された。進化の著しいこの分野、今後の取り組みを示せ。

矢田 町長

デジタル化による住民サービスの充実という面では、電子申請が可能な申請書の種類を増やし、24時間365日オンラインで受け付けできるようにする。職員の働き方改革で、試験導入しているRPA（業務自動化ロボット）の活用により、正確かつスピーディーに自動入力することが可能になる。住民サービスの一層の充実とさらなる業務効率化を図るため、行政のデジタル化を推進していく。



▲デジタル化が進む町民課窓口



塩谷 道子 議員

生理用品

小中学校のトイレに常備せよ

個別に配付している

塩谷 議員

吉田 教育長

生理の貧困が話題に上っている。日本では、実態を可視化したいと調査した報告がある。結果は、「金銭的な理由で生理用品でないものを使った」が27・1%、「生理用品を交換する頻度や回数を減らした」が36・9%。ぜひ、各小中学校でトイレに生理用品を常備せよ。

また、性教育を行うときなど、自分の体の衛生を保ち大切にすることを指導しており、困ったときには保健室等に相談に行くよう周知している。

生理用品をトイレに置くことについては、衛生面や安全性など配慮すべきこともあるので、各学校で検討するよう指示したい。



▲学校でも安心

無償で検査を全町民に実施せよ

考えていない

新型コロナウイルス



▲唾液によるモニタリング検査

塩谷 議員

感染状況を早期に把握し、体制を円滑に実施していくことが緊急に求められている。特に無症状の陽性者を早期に見つけることである。町は、モニタリング検査をすべての町民を対象に行い、費用は無償とすること。ワクチン接種も始まっているが、高齢者へのワクチン接種に必要な数は賄えるのか。

羽塚 健康福祉部長

新型コロナウイルス感染症は、感染から発症まで個人差があり、偽陽性偽陰性もあると言われており、町民を対象に無償でモニタリング検査することは今のところ考えていない。

ワクチン確保については、現在、本町で接種を希望する高齢者のワクチン量は確実に供給される見込みとなっている。

その他の質問

Q 非核平和都市宣言の碑を速やかに再設置せよ。

A 再設置場所の検討をしている。

Q 東京五輪・パラリンピックを中止するよう国に求めよ。

A 開催可否についての意見は差し控えたい。

5月会議

一般会計
補正予算

1億1048万円の増額を可決(全員賛成)
1億835万円の増額を承認(全員賛成)

総額142億1942万円に

小中学校施設等の 感染症対策



▲安心の学び場に

○小中学校感染症緊急対策費
9804万円
小中学校の施設内で実施する抗菌コート業務ほかを委託する費用。

5月21日に5月会議を開催し、一般会計補正予算と条例改正の議案2件、承認9件が提出された。議案は、各常任委員会審議を経て全議案を可決した。さらに、議長と副議長の選挙、常任委員会などの委員も選任した。(組織改正の詳細はP2〜3に記載)

5月会議 採決状況一覧

○賛成 ×反対 議長は採決に加わらない。「-」



議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	結果
議案	小町実	森川章	竹内竜也	八十嶋孝司	西村稔	荒井克	森山時夫	角井外喜雄	酒井義光	塩谷道子	多賀吉一	向正則	道下政博	谷口正一	洲崎正昭	河上孝夫	(賛成：反対)
議案第43号	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(15:0)
議案第44号	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(15:0)
承認第1号～第9号	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	承認(15:0)
選挙第1号～第2号	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	選挙 投票
選任第1号～第6号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	承認(15:0)
選挙第3号～第4号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	選挙 指名推薦
同意第1号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	同意(15:0)

5月会議提出議案 2件 承認9件 選挙4件 選任6件 同意1件

- | | | | |
|-------|---|-----|-------------------------------|
| 議案43 | 令和3年度一般会計補正予算
学校管理費(教室の抗菌)の追加他(1億1048万円の増) | 選挙1 | 議長選挙
議長選挙を行い、角井、森川の2氏が所信表明 |
| 議案44 | 町河合谷宿泊体験交流施設条例の一部を改正する条例
愛称を河愛の里Kinschuleに改める | 選挙2 | 副議長選挙
副議長選挙を行い、八十嶋が所信表明 |
| 承認1 | 専決処分 令和2年度一般会計補正予算
事業確定による係数整理(3958万円の増) | 選任1 | 常任委員会委員の選任 |
| 承認2 | 専決処分 令和2年度町国民健康保険特別会計補正予算
事業確定による係数整理(1億7719万円の減) | 選任2 | 議会運営委員会委員の選任 |
| 承認3 | 専決処分 令和2年度町後期高齢者医療特別会計補正予算
事業確定による係数整理(95万円の増) | 選任3 | 町議会広報調査特別委員会委員の選任 |
| 承認4 | 専決処分 令和2年度町介護保険特別会計補正予算
事業確定による係数整理(3356万円の増) | 選任4 | 町議会県森林公園活性化対策特別委員会委員の選任 |
| 承認5～7 | 専決処分 令和2年度 他3特別会計補正予算 | 選任5 | 町議会大河ドラマ誘致推進特別委員会委員の選任 |
| 承認8 | 専決処分 町税条例等の一部を改正する条例
軽自動車に対して環境性能割の税率の改正他 | 選任6 | 町議会改革検討特別委員会委員の選任 |
| 承認9 | 専決処分 令和3年度町一般会計補正予算
商工振興費(プレミアム商品券)の追加他(1億835万円を増) | 選挙3 | 河北郡市広域事務組合議会議員の選挙 |
| | | 選挙4 | 石川県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙 |
| | | 同意1 | 町監査委員の選任につき同意を求めること |

※金額はすべて1万円未満を切り捨てて記載

追跡 あの質問のゆくえ



▲笠谷地区防災センター

笠野公園を防災拠点として整備せよ

平成29年9月会議・令和元年6月会議 八十嶋 孝司 議員

笠野公園にある築後54年の屋内ゲートボール場や周辺を整備することにより、災害時には、この地が避難場所など防災拠点となり得ると考える。

近くに笠谷消防分団があることも有効である。町の将来計画として考えを示せ。

答 弁

慎重に検討する必要がある

笠野公園を含む周辺区域は、平成25年に県が土砂災害警戒区域に指定しており、町の避難場所には指定していない。

防災拠点としてどう活用できるか、慎重に検討する必要がある。

その後

令和3年4月1日から 笠谷地区防災センターを開設

笠野ゲートボール場跡地に防災拠点施設として整備した防災センターを開設する。

従来から中条公園、あがた公園、倶利伽羅源平の郷竹橋口、種谷地区防災センターで防災備蓄品の集中管理を行っている。

当施設も新たな防災備蓄倉庫として活用する。

これまでに行われた質問や提言がどう取り組まれたか、2項目を選びレポートします。

SDGsに対する町の考えを示せ

令和元年12月会議 森川 章 議員

SDGs（持続可能な開発目標）とは、世界のすべての人たちが幸せになるために、2030年までに世界で取り組んでいくべき貧困やジェンダー、環境問題など17の目標である。町の考えと今後の取り組みを示せ。

答 弁

まち・ひと・しごと創生総合戦略に盛り込む予定としている

SDGsに取り組むため、まずは職員が理解を深めることが重要であり、周知・啓発を図っていく。さらに、まち・ひと・しごと創生総合戦略にもSDGsの視点を盛り込む。

その後

第5次津幡町総合計画の施策に示す

SDGsに対する意識の高まりを受け、各施策の展開を図るため、第5次津幡町総合計画の施策に、関連しているゴールを示すことで、可視化し計画の取り組みを進めていく。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



▲SDGs 2030年までの17のゴール

自治功労者表彰

4月22日に石川県町村議会議長会が開催され、自治功労表彰を受けた。

県町議会議長会表彰

(在職11年以上)

荒井 克 議員



議会傍聴のお知らせ

9月会議は、9月6日(月)10時からの予定です。

■受付日時 9月6日(月) 午前9時～

■受付場所 役場庁舎4階 傍聴ロビー

◎日程は変更になる可能性がありますので、詳しくは町議会ホームページをご覧ください。下記までお問い合わせください。

※本会議の映像は、ケーブルテレビ(11ch)やインターネット(You Tube)でもご覧いただけます。

(お問い合わせ)
議会事務局 (TEL288-6410)



傍聴でのご協力をお願いします

- 入場時の手指消毒と議場でのマスク着用にご協力ください
- 入場時の検温にご協力ください
- 間隔をあけてご着席ください
- 発熱などで体調がすぐれない方は傍聴をお控えください

▶傍聴受付



スマホで議会だよりを



App StoreまたはGoogle Playからダウンロードしてください。

議会の会議録は
町議会ホームページで
見ることができます。

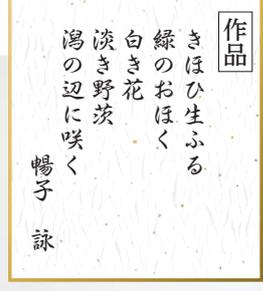


みんなで楽しくやってみよう!!

サークル紹介第47回

津幡短歌会

元号の令和は万葉集から



作品
きほひ生ふる
緑のおほく
白き花
淡き野茨
鴻の辺に咲く
暢子 詠



津幡短歌会は何の制約もなく入会し、万葉集の時からつづく、五七五七七の韻律を含む自分の思いを述べる日本のことばです。
楽しんでいる人、はじめて指を折るかぞえている人、どなたでも入会できます。

自分のうた二首ずつ毎月勉強しています。コロナの時も詠草をファックスにて先生に添削していただき、自粛がとけてそれを勉強しました。一首一首が自分の作品です、楽しみましょう。
元号、令和は、万葉集の大伴旅人の序文からと

代表 山元 暢子
やまもと のぶこ

られました。はじめて日本の文献からです。祭り事の人々が日本人のななしいです。

《ミニインタビュー》

Q これからどんな町になつてほしいですか？

A 低山の木々を楽しみ、瑞穂を俯瞰出来ることです。

Q 津幡町の好きなスポーツはどこですか？

A 湖南大橋から河北潟遠く白山が「あを」く見るととき。

表紙の題字は

条南小学校6年

西村 優杏さんの作品です。

条南小学校は、あいさつといじめをなくすることをがんばっている小学校です。あいさつは、元気で笑顔いっぱいの先あいさつを心がけています。悪口をなくして、思いやりのある学校にしていきたいです。



表紙の風景

実生子ども園の子どもたち、園庭で元気に外遊びをしました。



議会広報調査特別委員会



▲新メンバーで頑張ります

議会だよりの感想をお寄せください!



議会メールアドレス